

(科目コード : 8500220065JJ)

【改訂】第31版(2013-04-02)

【科目】電子情報工学実験実習

【科目分類】専門科目 【選択・必修の別】必修 【学期・単位数】前期・2単位

【対象学科・専攻】電子情報 5年

【担当教員】大豆生田 利章,石田 等,濱田 幸弘,木村 真也,崔 雄,荒川 達也,鶴見 智,大墳 聡,雑賀 洋平
川本 真一,市村 智康,楠田 佳緒

【授業目標】

1~4年の基礎的な実験をふまえ、より高度な実験・実習テーマに取り組み、理解を深め課題を達成する。

【教育方針・授業概要】

本科目の総授業時間数は45時間である。

各教員の専門・得意分野から5年生に適切と思われるテーマを設定しているので指導教員の指示をよくきき理解する。

今までの実験と同様に実験を行い、結果を考察してレポートを提出する。

5テーマをグループごとのローテーションで実験する。

10グループ(1グループ4人平均)に分かれ、1週目は実験手順の予習または卒業研究を行い、2週目に実験を行う。残りの時間は卒業研究とする。

【成績評価方法】

[前期]中間試験：0%、期末試験：0%、レポート：70%、その他：実験に対する取り組み姿勢など30%

【達成目標】

| | 達成目標 | 割合 | 評価方法 |
|---|-------------------------|-------|----------------|
| 1 | 実験・実習に取り組み、各課題を理解し達成する。 | 100 % | レポート70%、その他30% |

【本校の学習・教育目標】

(C) 技術的問題解決のための専門分野の基本的知識を身に付ける

各学科における専門科目を学習することにより、技術的課題を理解し対応できる

(D-3) 実験・実習科目の修得を通じて、自主的、継続的に学習できる能力を身に付ける

【授業計画】(電子情報工学実験実習)

| 回数 | 授業の主題 | 内容 | レポート | 宿題 |
|----------|-------|--|-------------|----|
| 第1回～第15回 | 実習 | 実験テーマ一覧 1. 暗号理論の基礎 2. マイクロストリップ線路BPFの設計 3. 計算機の機械語命令の設計と実装 4. 並行プロセスプログラミング 5. 遺伝的アルゴリズムによる巡回セールスマン問題の解探索 | レポート1～レポート5 | |